

- 1 会議名 厚生・文教常任委員会協議会
- 2 日時 令和6年11月28日(木)
午後1時30分から午後1時59分まで
- 3 場所 正・副議長応接室
- 4 出席委員 (委員長) 片岡健一郎
(委員) 梅村均、谷平敬子、堀江珠恵、大野慎治、木村冬樹
- 5 欠席議員 (副委員長) 須藤智子
- 6 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、主幹 田島勝己
- 7 委員長挨拶
- 8 協議事項

(1) 行政調査について

片岡委員長：前回の視察の残金を使って2回目の行政視察を行ってはどうかという
ことで募集したところ、3名の委員から提案があった。本日は行政視察へ行く
かどうかを含め選定をしたい。事務局より説明をお願いします。

事務局：資料に基づき説明。

片岡委員長：何か補足説明があれば。

梅村委員：加西市と相生市は明石より西なので距離的に無理かもしれない。

事務局：相生市は日帰りであれば可能。

各委員：資料を見ながら各視察先について検討。

片岡委員長：優先順位を決めて打診することとする。希望する視察先2箇所に挙
手をお願いします。希望人数が多い順に優先とする。

梅村委員：西宮市と橿原市は「子育て支援センターの充実を探る」としたが、あ
ゆみの家のような要素が含まれた施設である。

大野委員：泉大津市は妊婦さんに金芽米を配付する事業が全国初らしい。

片岡委員長：では挙手をお願いします。

(希望する視察先に挙手)

片岡委員長：加西市と泉大津市が挙手4人で第一優先としたいが両方行くこと
はできるか。

事務局：各市までの交通手段について説明。

各委員：各市への交通手段について検討。

梅村委員：加西市は遠いため、ほかの候補が無理だった場合に日帰りで視察し
てはいかがか。

片岡委員長：では泉大津市と豊中市を第一優先とする。どちらかだけになる可

能性もある。どちらも無理だった場合は加西市に打診する。日程は2月の3日、4日もしくは6日、7日で調整する。進捗状況は随時連絡する。

大野委員：泉大津市の調査事項にマタニティ応援プロジェクトも追加してほしい。

片岡委員長：ではこの内容で調整していく。定例会中に再度協議会を開催して最終調整を行うかもしれないのでよろしくお願いします。

(2) その他

なし

9 その他

なし